酸化チタン

純度試験（3）の項を次のように改める

純度試験

（3） 水可溶物　本品 4.0g に水 50mL を加え，よく振り混ぜて一夜放置する．次に塩化アンモニウム試液 2mL を加えてよく振り混ぜ, 必要ならば更に塩化アンモニウム試液 2mL を加え, 酸化チタンが沈着した後, 水を加えて 200mL とし，よく振り混ぜ，二重ろ紙を用いてろ過する．初めのろ液 10mL を除き，澄明なろ液 100mL をとり，水浴上で蒸発した後，800℃で恒量になるまで強熱するとき，残留物の量は 5.0mg 以下である．